



国会見学お待ちしております！

参議院議員 全国比例

8月 28 (火) と 30 (木) 9月 4 (火)

11:30 国会集合、昼食自己負担、予約制です。

石井苗子



国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 1115 号室

メール mitsuko_ishii02@sangiin.go.jp

HP http://ishiimitsuko.com/



参議院本会議

平成二八年決算で登壇

参議院本会議で、平成二八年度決算について討論を行いました。

●国の決算とは●
決算の参議院と言わ

参議院本会議で、平成二八年度決算について討論を行いました。参議院は決算を重視して、国への収入支出の決算は、毎年会計検査院が検査し、内閣が国会に提出することになって

います。今国会では、二年前の平成二八年度の決算を「是認するかどうか」などについて決算委員会が審査し、六月二十七日に本会議で採決されました。

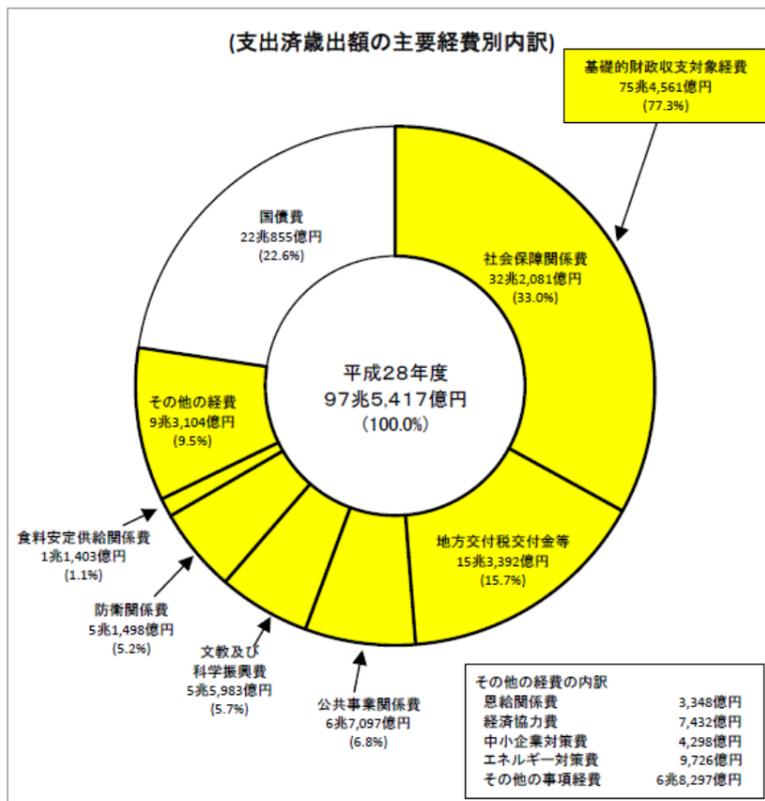
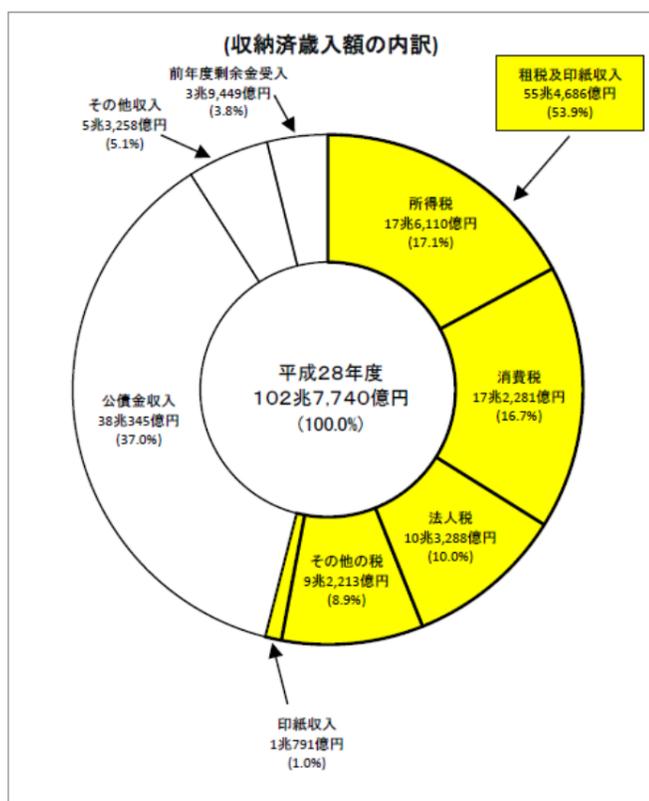
●復興予算について●

石井議員は、東日本大震災復興特別会計において一・一兆円もの巨額な剰余金が出ていることを取り上げました。「保健師として東日本大震災の被災地によく参りますが、現地のニーズに合わせた予算の使われ方がされていないという訴えをよく聞きます。一・一兆円の剰余金があるとすれば、現地の方はどう思われるでしょうか」と指摘し、当初の予算が現地の復興のニーズと合致していなかったことを、被災地の声を代弁して訴えました。

●社会保障について●

高齢化社会を迎え、財政支出拡大の主な要因は社会保障費です。石井

平成28年度 一般会計歳入・歳出決算の概要



議員は、拡大する医療費に対処するには「いかにして地域に見合った病床数にしていくのか、必要な病床の削除はどうか」と述べました。

長期入院や病の重篤化を予防するかといった具体的な政策が急務ではないでしょうか」と述べました。地域利用の抜本的な対策なくして財政再建はありえません。

一九六回国会後半の焦点

●成人年齢が一八歳に●

民法が改正になって、三年半後に一八歳で成人になります。日本は二〇歳成人で何が困るのでしょいか——これが委員会が一番多かった質問でした。これに対して、何が困るのか政府は具体的に答えていません。一八歳にしてくれという声は、国民の中で多い訳ではないのです。

政府は、一八歳から投票できるようにしたのがきっかけで、民法の成人年齢も一八歳にしたいということです。そういうことです。それを若年層の積極的な社会参加を促すと説明しています。消費者被害などが起きないように、高校などで三年かけて教育するということがあります。

●配偶者居住権の新設●

被相続人の死亡後、配偶者が住む家に困らないように、配偶者居住権が設けられました。しかし、事実婚などの場合は認められず、多様な理由で籍

を入れていなかったカップルの保護は図られていません。事実婚の基準が明確でないという理由です。法務省は事実婚の人がどれくらいいるか、どういう理由で事実婚を選んだのか、把握していないそうです。まず、それを調査するよう要請しておきました。



▼活動報告▼

▼6月3日、実業団剣道大会で挨拶



▼7月19日、東京・新橋駅前恒例の街頭演説



石井議員からSNSで発信中

石井議員が直接、歯に衣着せずに書き込んでいます。ぜひ、フォロワー、友達になってください。リツイート いいね！ コメント よろしくお願ひいたします。

Twitter 

https://twitter.com/ishii_ishin



facebook

<https://www.facebook.com/141mitsuko>

